

平成 23 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標の達成状況(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	事業実績・効果・成果目標の達成状況
A-1	信号柱移設 65本	H23	-	A	【事業実績・効果】既存の信号柱の適正な維持管理を行うことが出来た。 【成果目標】達成済み
A-2	灯火式大型標識 15本 反射式大型標識 10本 路側標識の高輝度更新 200本 スポット付標識 5本 自発光式一時停止標識 70本	H23	-	A	【事業実績・効果】交通安全施設の整備が行われ、交通事故防止とともに、安全安心街づくりに寄与している。 【成果目標】達成済み
A-3	横断歩道更新 2km 横断歩道の高輝度更新 2km 実線 1.5km 実線高輝度 1km エスコートゾーン 400m	H23	-	A	【事業実績・効果】交通安全施設の整備が行われ、交通事故防止とともに、安全安心街づくりに寄与している。 【成果目標】達成済み
C-1	産業教育施設及び設備整備・充足率 100% (H23: 島原農業高校、大村城南高校、島原工業高校)	H23	-	C	【事業実績・効果】各学校の施設・設備の整備状況や実情等を勘案したうえで、優先度の高い施設・設備を計画的に整備することとし、平成23年度に計画した施設・設備については、全て整備を行い、産業教育環境の改善及び充実に図った。 【成果目標】達成済み
E-11	防波堤の整備を行うことにより、湾内の静穏度が向上し、係留及び陸揚作業等の漁業活動の安全性の確保、効率化が図れる。 出漁準備時間の短縮: 30分 25分 陸揚げ時間の短縮: 30分 25分	H23	-	EのNo.17 釜田地区 (地域水産物)	【事業実績・効果】事業実績・事業効果: 防波堤整備41m。当事業を行ったことで、荒天時における漁業活動の安全性が格段に向上するとともに、魚網等の陸揚時間が短縮されるなど作業の効率化に繋がっている。 【成果目標】(聞き取り調査による検証) 出漁準備時間の短縮: 30分 25分。 陸揚げ時間の短縮: 30分 25分。

平成 23 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標の達成状況(地方公共団体名: 長崎県)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	事業実績・効果・成果目標の達成状況
E-17	・緑地広場利用者数 0人/年(基準年度H16) 2500人 (目標年度H23)	H23	-	EのNo.25 大江地区 (漁村再生)	【事業実績・効果】多目的広場(0.6ha)を整備。整備を行ったことで、余暇活動、日常的利用により地域の活性化、生活環境の向上に繋がっている。 【成果目標】 緑地広場利用者数 0人/年(基準年度H16) 3,285人(目標年度H23) H23施設完成のため数値は見込み。
E-20	緑地整備による利用者の増加 ・利用者の増加 14,290人(基準年H19) 46,930人 (目標年H24)	H23	-	EのNo.28 惣津地区 (漁村再生)	【事業実績・効果】底質改善140ha,着定基質工600m ² ,種苗放流15万尾緑地防災広場(0.3ha)の整備を行ったことで、地域住民の交流が促進し、施設利用者が増加した。 【成果目標】 利用者の増加 14,290人(基準年H19) 19,500人(H24実績見込) 【未達成の理由】 漁業利用者・釣客利用者数が想定より低位で推移したことや、完成後の周知が不十分であったことにより未達成となったが、今後漁業者・釣客の増加策等を検討するとともに、施設の一層の周知を行うことにより、利用者の増加を図る。
E-26	台風時の避難回数を、台風接近年5回に対し0にする。	H23	-	EのNo.34 奈留地区 (地域水産物)	【事業実績・効果】西防波堤(改良)11m及び護岸(改良)20mにより嵩上げ等を行い、また、A船揚場(改良)20mの整備を実施した。これにより越波対策や漁船補修作業等の効率向上が期待される。 【成果目標】整備未完であり、また台風接近も無いため避難回数による評価ができない。
E-28	安全で快適な漁業地域形成 指標：消防水利充足率 50% 75%	H23	-	EのNo.36 新上五島東地区 (漁村再生)	【事業実績・効果】防火水槽(100t級)の整備を行った。これにより整備前は消防車が進入し、利用できる防火水槽がなかったが、迅速な消化活動ができるようになり、安全で快適な漁業地域の形成ができた。 【成果目標】消防水利充足率 50% 75%

平成 23 年度地域自主戦略交付金に係る成果目標の達成状況(地方公共団体名: **長崎県**)

番号	成果目標	達成予定 年度	中間評価 年度	対応事業	事業実績・効果・成果目標の達成状況
G-14 620 13	観光客数(暦年)(万人) : 567(平成18年) 所要時間短縮率(%) : 0(平成18年度) フェリー乗客数(千人) : 2,272(平成18年度) 2,279	H23	-	GのNo.217~218、 No.233~235	【事業実績・効果】道路事業及び港湾事業を実施したことにより、観光地へのアクセスや安全性を向上させることができた。 【成果目標】 観光客数(暦年)(万人) : 626(達成) 所要時間短縮率(%) : 13(達成) フェリー乗客数(千人) : 1,632千人(H23速報値) 【未達成の理由】 高速道路の割引政策等の影響によりフェリー乗客数が減少したため未達成となった。
H-1	自然歩道を235.4km(H21年度)から465.4km(H27年度)に延長する。	H23	-	Hの2	【事業実績・効果】歩道2.7km、案内誘導等標識312基、公衆便所3棟、展望台1箇所、広場1箇所等の整備を行った。H23年度当初より供用を開始している歩道区間(五島市内分)については、ウォーキングイベント等も開催されており、H23年中で58千人(五島市内分)の利用者数が報告されている 【成果目標】H21年度(繰越)及びH22年度事業により104.9km、H23年度事業により125.1kmの計230kmの整備を実施し、目標465.4kmに達した。